

相識ネットワークの総会と講演会

設立20周年記念

みんなのでワイワイガヤガヤ

加戸純子さん (元小学校教師) 子どものヘルプのサインから学んだこと
 石井慎行さん (元小学校教師) 成長をうながす仲間との学び合い・響き合い
 フリースペース「あかね」のお母さんと子どもたち
 田中 博さん (元高校教師) 不登校をのりこえて ギター演奏
 子どもの貧困について

話題提供

と き 2010年 11月28日 (日)

総会 9:30~ 10:00~
 話題提供 10:00~

入場無料
 (資料代200円)

昼食

交流会 13:30~

いじめ・不登校など、子育ての
 悩みを話し合いまじょう



ところ 岡山市立西大寺公民館
 岡山市東区向州1-1 TEL086-942-6252

主催 子育て・教育なんでも相談ネットワーク
 TEL・FAX 086-226-0110

大介、ジグソーパズルを裏返す。
 きちようめんな小さな文字が書き連ねてあ
 る。

大介「あ、何か書いてある」
 すみれ「あん子さん、体に似合わずちちやくておかし
 でしょ」

大介「これ、多分詩だな」
 すみれ「詩？ あん子がそんげなもん書くと」

大介、懸命に字を読んでみる。

すみれ「大介君、声に出して読んでくれん」
 大介「いいですよ。…大介君へ。草原のど真ん中の一
 本道を、あてもなく浪人が歩いている」

すみれ「浪人だって。あの子、時代小説ばかり読んで
 るから」

大介「ほとんどの奴が馬に乗っても、浪人は歩いて草
 原を突っ切る。早く着くことなんか目的じゃな
 いんだ。雲より遅くてじゅうんぶんさ。この星
 が浪人にくれるものを見落としたりたくないんだ。
 葉っぱに残る朝露、流れる雲、小鳥の小さなつ
 ぶやきを聞きのがしたくない。だから浪人は立
 ち止まる。そしてまた歩き始める…」

すみれ「もういっぺん読んでみて」
 (映画「学校Ⅳ」より)